

## 1. 面接の形式

---

### ① 個人面接

受験生1人に対して、面接官は2～3人の場合が多い。  
時間は5分～30分程度。

### ② グループ面接

受験生3人～6人に対して、面接官は2人～4人の場合が多い。  
時間は20分～60分程度。

### ③ 口頭試問

## 2. 面接で見られていること

---

- 意欲、目的意識（志望動機、大学で勉強したいことなどの質問で分かる）
- 協調性、積極性、指導力（高校時代のエピソードから分かる）
- 表現力、論理的思考力、理解力（話し方で分かる）

## 3. 面接で大切なこと～コミュニケーション能力

---

### ① 面接の基本はコミュニケーションである。

- 面接官の質問や他の受験生の発言をよく聞こう。
- 質問と答えがずれないように注意しよう。
- 質問には予期できるものとできないものがある。

### ② まずは結論から話す。

例>面接官「好きな科目は何ですか」

受験生「国語です。理由は…」→○

受験生「本を読むのが好きだし、先生が好きだったので、国語です」→×

### ③ 一文の最後まで、きちんと話す。

例>受験生「そこで、大学で経済学を学びたいと思いました。」→○

受験生「…経済学…がいいかな…」→×

- はっきり、分かりやすく、簡潔に。
- 志望理由書、自己推薦書などはコピーをとっておこう。